

自己点検・評価シート

整理No.	2-(1)-②	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民大学等開催事業	所属名 教育委員会事務局 生涯学習課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる
	施策	2102	生涯学習の推進

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	市民が学習しようと思ったとき「いつでも、どこでも、だれでも、だれとでも、何でも、いつまでも」学習できるような環境をつくるとともに、学習成果を地域に還元できるようにする。
手段 (どうするのか)	社会の動向や生涯各期の学習ニーズに対応した学習機会を充実させる。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業 市民大学の開催	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業 市民大学の開催	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業 市民大学の開催	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業 市民大学の開催		
	年度別実績	尚徳大学 講座開催回数102回 延参加人数6,294人 高齢者人材活用事業 事業回数 3回 延参加者数80人 市民大学 講座開催回数28回 延参加者数558人	尚徳大学 講座開催回数102回 延参加人数6,186人 高齢者人材活用事業 事業回数 2回 延参加者数165人 市民大学 講座開催回数30回 延参加者数752人	尚徳大学 講座開催回数102回 延参加人数6,755人 高齢者人材活用事業 事業回数 2回 延参加者数218人 市民大学 講座開催回数30回 延参加者数726人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	7,579	7,785	7,832	1,974		
	直接経費 A	1,731	1,785	1,832	1,974		
	直接経費の財源内訳	国・県					
		地方債					
		その他	520	532	590	900	
一般財源	1,211	1,253	1,242	1,074			
人件費 B	5,848	6,000	6,000				
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80			
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00			
	臨時職員						

4. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

事務事業の実施概要	<p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○尚徳大学 おおむね60歳以上を対象とした生涯学習事業で、高齢者の総合的な学習活動の機会の場として開設している。現在は、合同学習（共通）及び7つの専門コースで学習を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・専門コース 社会、書道、絵画、民芸、健康、郷土、彫刻 コース ・学習内容 月2回の専門コース学習及び月1回の合同学習 ○高齢者人材活用事業 優れた知識、技能を有する高齢者を募り、講師あるいは助言者として、各地域で開催される講演会等に参加・派遣を行う。 ○市民大学 鳥取市に在住、または勤務する成人を対象とし、一般的な教養、地域に伝わる歴史、専門的な知識の学習を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度開催講座 ・国際理解講座 6回 ・市民健康講座 5回 ・郷土の歴史講座 5回 ・社会講座 6回 ・山陰海岸ジオパーク講座 5回 ・とっとり緑化フェア学習講座 3回
-----------	--

5. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	尚徳大学及び市民大学の延べ参加者数	人	目標	7,050	7,400	7,750	8,100	8,450
		(指標の説明)		実績	6,852	6,938	7,491		
活動指標	2			目標					
		(指標の説明)		実績					

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	尚徳大学及び市民大学の延べ参加者数	人	97%	94%	97%		
	2							

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由
目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民の学習ニーズに適切に答えるために、各種学習機会を提供することは必要である。とりわけ、増加傾向にある高齢者の学習意欲に応えていくことは、地域社会そのものの活性化につながると考える。
事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	高齢者の生きがいを、学びを通して促進する本事業は有効であると考えられる。また、市民大学では講座内容に社会的課題など民間事業では学習機会の少ないものも取り入れている。
資源投入の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	主に市の施設を利用して講座を実施し、また講師として各分野の専門家を招き、ボランティア等も活用しているため、費用対効果は高いと考えられる。
サービスの公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象について年齢の他には原則的に制限を設けず、学習意欲のある人ならば受け入れているため、公平性は保たれている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> (1) 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> (2) 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> (1) 手段等の改善 <input type="checkbox"/> (2) 効率化・簡素化 <input type="checkbox"/> (3) 他事業との統合 <input type="checkbox"/> (1) 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> (2) 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> (1) 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> (2) 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> (3) 制度的に終了
担当課等の評価コメント	「団塊の世代」の大量退職など、高齢社会のさらなる進展によって、事業参加者はさらに増加していくことが予想される。多種多様な学習ニーズに適切に応えていくために、質的・量的な学習機会の提供に努力する必要がある。	
今後の課題・方向性	「尚徳大学」などの学ぶ意欲に応える事業が活発なのに比べて学習の成果を活かす事業が低調である。このため、学習成果を活かし、その成果を地域に還元するような取組を充実させるには何が課題となっているのか検証し、今後、効果的な仕組みづくりを行いたい。また、学習成果を活かすことが新たな学びのきっかけとなり、さらなる知識への探求心を生むような知の循環システムを構築したい。	

9. 学識経験者の所見

【中島廣光氏 評価結果】

評価コメント	高齢化が進む中、退職した高齢者が充実した生活を送るための仕組み作りは自治体の果たすべき重要なテーマのひとつである。その点、高齢者の学ぶ意欲に応える尚徳大学のような事業は重要であり、評価できる。学ぶ側の顔ぶれの固定化と、講義内容のマンネリ化からどのように脱却するかが今後の課題であろう。また、高齢者の学ぶ意欲だけでなく、高齢者それぞれの持つ知識技能を教える意欲にも応え、活用する必要もあり、高齢者人材活用事業をさらに活性化して頂きたい。
--------	---

【石川真澄氏 評価結果】

評価コメント	経費がほぼ一定で推移している中で、受講者数が順調に増加していることは本事業が市民の支持を得ていることを示している。高齢者化による学習ニーズの増大は、民間のビジネスチャンスとも考えられる。現状では民間の同種の事業との競合はみられないとのことであるが、今後も注意を払い、公的な講座の持ち味を活かした展開を期待したい。
--------	--